JVCA からのお知らせ

1. 勉強会等のご案内

◆ JVCA 定例勉強会

原則として月1回、VC会員・賛助会員を対象とした勉強会を開催しております。過去3 か月間に開催された定例勉強会は以下の通りです。

第26回(9月25日開催)

テーマ 「シリコンバレーにおける Venture Investment の現状と Start Up の資金調達について」

講 師 タザンインターナショナル

CEO 平 強 氏

第27回(10月18日開催)

テーマ 「『人口減少』で読み解く時代 ~新たな社会デザインのためのヒント~」

講 師 株式会社 ニッセイ基礎研究所 主任研究員 土堤内 昭雄 氏

◆ JVCA 臨時勉強会(11 月 8 日開催)

テーマ 「EVCA Professional Standards」

講 師 ヨーロピアン・プライベートエクイティ & ベンチャーキャピタル協会 (EVCA) 会長 Javier Loizaga 氏

事務局 開発担当ダイレクター Georges Noël 氏

◆ JVCA/JASDAQ IPO SCHOOL (第2期/第1回 11月15日開催)

第1部

テーマ Going Public ~株式公開に向けて~

講 師 野村證券株式会社 公開引受部 次長 久松 靖 氏

第2部

テーマ ジャスダック上場企業に求めること

講 師 株式会社ジャスダック証券取引所 プロモーション部 課長 三宅 綾 氏

2. 会員の変更

(資格変更) 10 月 24 日付

変更前: 賛助会員 株式会社 信金キャピタル → 変更後: VC会員

(社名変更) 9月 1日付

変更前: 賛助会員 中央青山監査法人 → 変更後: みすず監査法人

(社名変更)10月 1日付

変更前: VC会員 株式会社ナレッジカンパニー → 変更後:株式会社ナレッジキャピタル 変更前: 賛助会員 亜細亜証券印刷株式会社 → 変更後: 株式会社 プロネクサス

日本ベンチャーキャピタル協会 ニュースレター No.11

■発行日 平成 18 年 11 月 30 日

■発 行 有限責任中間法人 日本ベンチャーキャピタル協会

〒 105-0004 東京都港区新橋 1-1-1 日比谷ビルディング

TEL: 03-3595-6616 FAX: 03-3595-6617

E-mail: jimukyoku@jvca.jp URL: http://www.jvca.jp/



日本ベンチャーキャピタル協会 ニュースレター No.11

EVCA 来訪/臨時勉強会開催

EVCA 来訪

11月8日、EVCAより Loizaga 会長と事務 局開発担当 Director の Noël 氏が JVCA を来 訪しました。

【EVCA の概要】

正式名称(略称)	European Private Equity & Venture Capital Association (EVCA /エフカ)		
設立時期	1983年		
所在地	ベルギー ブリュッセル Javier Loizaga 氏 (Mercapital CEO 兼 Managing Partner)		
代表者			
メンバー (数)	● Full Member(570) 主にヨーロッパで活動する PE または VC ● Association Member(317) 銀行、会計・法律・調査事務所、大学、 主にヨーロッパ以外で活動する PE または VC ● Network Member(30) 各国の PE または VC 業界の協会 (ヨーロッパに限定しない)		
П ゴ	European Private Equity & Venture Capital Association		



JVCA オフィスにて (左より) マイナー理事(JVCA)、Loizaga 会長(EVCA)、立岡会長 (JVCA) Noël Director (EVCA)

臨時勉強会

今回の来訪を受けて企画された臨時勉強会で は「EVCA Professional Standards (EVCA に よるプロとしての標準)」と題し、ヨーロッパに おけるプライベート・エクイティや VC の活動 状況の説明に加え、EVCA加盟企業・加盟団体 の間で共通の大前提となっている倫理綱領をは じめ、各国の事情に左右されない GP としての 「心がけ」を掲げ、業界の透明性や信頼性の向上 を進めている旨の説明がありました。

JVCA より約30名が出席、EVCAおよびヨー ロッパの VC の事情について質問が相次ぎまし た。中でも興味深かったのはJVCAの主要な 事業でもある教育事業と業界データの収集・蓄 積で、EVCA の教育事業がかなりレベルの高い 層に対する教育プログラムを提供していること や、ベンチャーキャピタリストに止まらず LP や官庁、メディア関係者が受講していること、 業界データの収集力は20年の歳月に渡る努力 の成果であることなど、JVCA の今後の活動に 向けて励みとなる先例を知る機会となりました。

今後も EVCA との交流を深め、業界団体と

して良い先例に学ぶことが期待されます。

■勉強会の様子(JVCA 会議室内)

/ 会計委員会

投資事業組合連結基準・「VC 条項 | 見直しに関する動向

(9月8日) JVCAニュースレター No.9・10 でもお伝えしましたように、企業会計基準委員会 (ASBJ) では投資事業組合の連結基準の見直しおよび「VC条項」の見直しについて審議が続けられており、連結基準の見直しの結論として実務対応報告第20号が公表されました。

一方、「VC条項」については現在見直しの審議が行なわれています。今後の審議の内容によっては、要望書・パブリックコメントの提出に加え、VC事業の実態の説明を行う等、「VC条項」の存続に向けて活動します。

税務委員会

税制改正要望書を自民党 税制調査会に提出

(9月**25**日) **JVCA** では、昨年度に続き平成 **19**年度税制に関する要望を自由民主党(※)に 提出しました。

当要望書では昨年度同様、ベンチャー支援、 投資促進等の視点から、法人税・法人事業税・ 所得税・その他(海外投資家に対する課税等)に ついて税制の改正を求めています。要望書は **JVCA** ホームページ(**http://www.jvca.jp/**)より 閲覧いただけます。

(※)自由民主党 政務調査会 税制調査会 経済 産業部会 商工・中小企業関連団体委員会



ベンチャーキャピタリスト研修 実施要項が決定

JVCAでは、今年度も比較的経験が浅いVC の投資担当者を主な対象に、「ベンチャーキャ ピタリスト研修」を開講します。同研修の募集 期間は12月11日までとなっておりますので、 受講を希望される方はJVCAホームページにて 実施会場・受講料を確認の上お申込みください。

《ベンチャーキャピタリスト研修の実施予定》

回	テーマ		講師	日時(※)
1	ベンチャーキャピタルの仕組みとベンチャーファイナンス	秦信行	(國學院大學)	1月14日午後
2	デューデリジェンス & バリュエーション ①投資機会の検討	篠原 浩	(三菱 UFJ キャピタル)	1月21日午後
3	デューデリジェンス & バリュエーション ②バリュエーション	有本雄観	(日本アジア投資)	1月28日午後
4	デューデリジェンス & バリュエーション ③総合	玉澤康一	(エヌ・アイ・エフ SMBC ベンチャーズ)	2月 4日午後
5	ディールストラクチャー	池上重輔ゲスト	(早稲田大学) 弁護士 森 理俊 弁護士 藤井康弘 (ともに AZX 総合法律事務所)	2月11日午後
6	付加価値サービス	近藤直樹	(日興アントファクトリー)	2月18日午後
7	投資回収(Exit)① IPO	仮屋薗聡一	・(グロービス・キャピタル・パートナーズ)	2月25日午後
8	投資回収(Exit)② Trade Sales	原口直道	(オリックス M&A ソリューションズ)	3月 4日午後

(※)申込み多数の場合は、全開催日に午前のコースを追加して開催する予定。



<u>| ベンチャーキャピタリスト検定(初級)実施日決定</u>

JVCA で は 来 る 2007 年 3 月 11 日 (日)、ベンチャーキャピタリスト検定を東京・大阪の 2 地区で実施いたします。

本検定はベンチャーキャピタリストの質の向上という主目的に加え、VC業の裾野の拡大も目的としていることから、昨年度の第2回の実施では、VCでの実務経験の無い方にも受験いただきやすいよう事前学習用の小冊子「JVCAベンチャーキャピタリスト検定サイドリーディング」

を全受験申込者に提供いたしました。3回目となる今回も同様にサイドリーディングをご用意しますので、投資担当者および採用内定者のスキルアップのツールとして、またはVC業界への就職活動に向けてぜひご活用ください。

同検定の募集期間は、2月2日までとなっておりますので、受験を希望される方は、JVCAホームページにて、実施会場・受験料をご確認の上、お申込みください。



(離・嗽燥) 第2期 JVCA/JASDAQ IPO SCHOOL 開催へ

昨年度に引き続き、当協会の賛助会員でもあるジャスダック証券取引所の協力により「JVCA/JASDAQ IPO SCHOOL」を全3回にわたって開催することとなりました。VCの投

資担当者を主な対象とした当勉強会では最新の 知識と情報を得られる他、ベンチャー企業支援 に関わる実務者の人的ネットワークの構築の機 会でもあります。積極的にご参加ください。

※対象はJVCA 会員会社に所属で、投資業務及び投資支援業務経験3年程度以上の方となっております。

開催日	第一部	第二部
2006.11.15	Going Public 〜株式公開に向けて〜 野村證券株式会社 公開引受部 次長 久松 靖 氏	ジャスダック上場企業に求めること 株式会社ジャスダック証券取引所 プロモーション部 課長 三宅 綾 氏
2007. 1 -予定-	資本政策について 〜ストックオプションと従業員持株会を中心に〜 (証券会社 / 調整中)	新規上場を目指すにあたり必要な内部統制 I (監査法人 / 調整中)
2007. 3 -予定-	新規上場を目指すにあたり必要な内部統制 II (監査法人 / 調整中)	公開に向けたディスクロージャー体制の整備 (証券会社 / 調整中)



「全国大学発ベンチャー北海道フォーラム」を JVCA が後援

(11月10日・11日) JVCA では、賛助会員の濱田康行北海道大学教授が実行委員長を務める「全国大学発ベンチャー北海道フォーラム」を後援しました。

同フォーラムでは、濱田教授を座長に「大学発ベンチャーの『質の向上』へ向けて今後の成長戦略を描く!」と題したパネルディスカッションが開催され、JVCAより立岡会長がコメンテーターとして参加しました。産官学からのパネラーが会しての議論の場でVC業界として意見

を発表する良い機会となりました。



■北海道大学におけるパネルディスカッションの模様



東京商工会議所 第4回「勇気ある経営大賞」選考結果

本年3月、JVCAでは東京商工会議所からの 要請を受け、JVCA会員へ標記の顕彰企業募集 を会員各社にご案内し、協力いたしました。

大賞は「匠の技能」を持つ岡野工業株式会社と「大学発の最新技術」の実用化にチャレンジする 株式会社 ダイマジックという対照的な2社が 受賞し、10月24日に表彰式典が催されました。 今回の募集への協力につき、東京商工会議所 の担当部門より JVCA に感謝の意をいただきま した。次回開催時にも積極的なご協力をお願い いたします。



産業雇用高度化事業推進事業の進捗

当事業については、推進委員会・専門委員会が開催されている他、10 月から 11 月にかけて JVCA 会員および非会員 VC に「ベンチャーキャピタル会社の雇用管理制度に関するアンケート調査」を実施し、本格的に VC 業に従事

する各社の協力を得ての取り組みが始まりました。**12** 月以降はインタビューによる調査が行なわれる予定です。**VC** 各社におかれましては、当事業の趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。